

(科目コード : 2000720163MM)

【改訂】第15版(2017-03-15)

【科目】地理

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修

【学期・単位数】前期・1単位

【対象学科・専攻】機械 3年

【担当教員】石関 正典

【授業目標】

グローバル化が進化した今日、世界のどの国もその国だけで政治や経済活動を行うことはできない。地理の学習を通じて、地理的な見方・考え方を養うとともに、人口・食料問題等の地球的課題の現状を把握し、現代世界の地理的認識を深める。

【教育方針・授業概要】

地図の活用方法を学び、さまざまな地図や資料を活用して、身近な地域やグローバル化する現代世界の特色を考察する。

世界の諸地域の特色を、地形、気候等の地理的環境と人々の生活様式とのかかわりの中で理解する。

人口・食料問題等、直面する地球的課題について認識を深め、その解決のためには地球的な視野に立つことが必要であることを理解する。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：高等学校新 地理A : 帝国書院

地図帳：新詳高等地図：帝国書院

その他、適宜に白地図、ワークシート等補助教材を作成・使用する。

白地図や地形図に着色をしたり、雨温図などを作図する場合があるので、色鉛筆、マーカーを準備してください。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義形式で行う。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：40%、期末試験：40%、プリント課題、ノート：20%

【本校の学習・教育目標】

(A-1) 人文社会系の科目の学習を通じて、人間文化と社会生活について理解する。

【授業計画】(地理)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
1～3回	人々の生活と地形	世界の大地形と人々の生活、山地・平地の地形と人々の生活、海岸の地形と人々の生活、日本の自然環境と防災		
4～7回	人々の生活と気候	生活と気候のかかわり熱帯の気候と人々の生活、乾燥帯の気候と人々の生活、温帯の気候と人々の生活、亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活		
8回	中間試験			
9～11回	世界の環境問題	さまざまな環境問題、熱帯林破壊とその現状、地球温暖化の現状と対策		
12～14回	世界の都市問題	都市への人口集中と諸問題、地域で異なる都市・居住問題		
15回	学習のまとめ	地球的課題への国際協力、国際社会における日本の役割		